

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 …………… ヨハネ 1:12-13
- *賛美 …………… 305番 春風そよふくごと
- *交読文 …………… 72番
- *使徒信条 …………… 会衆一同
- *頌栄 …………… 304番 ひろき母の愛
- 礼拝のための祈り …… 増田晴子 先生
- 賛美 …………… 234番 世にもとうとく清きふみあり
- ワースhipダンス …… ゴスペル・ア・ボイス
- メッセージ …………… 母の日メッセージ: 十字架の血による真の血縁関係(ヨハネ 19:25-27)
- 御言葉を適用する祈り… 会衆一同
- 特別賛美 …………… しあわせ by ソン・ギョンミン、キム・ジュンヒ
- 幸せと成功の宣言文 …… 会衆一同
- 献金感謝の祈り …… 関野久美子 伝道師
- 報告 ……………
- *主の祈り …………… 会衆一同
- *祝祷 …………… パスター

天声教会は

- 御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- 主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- 全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- 受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(ご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

しかし、この方を受け入れた____、すなわち、その名を信じた____には、神の子どもとなる特権をお与えになった。____は、血によってではなく、肉の望むところでも人の意志によってでもなく、ただ、神によって生まれたのである。ことばは人となって、____の間に住まわれた。____はこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。(ヨハネ 1:12-14)

こういうわけで、____は、もはや他国人でも寄留者でもなく、聖徒たちと同じ国の民であり、神の家族なのです。(エペソ 2:19)

「イエスは、母とそばに立っている愛する弟子を見て、母に「女の方、ご覧なさい。あなたの息子です」と言われた。それから、その弟子に「ご覧なさい。あなたの母です」と言われた。その時から、この弟子は彼女を自分のところに引き取った。」(ヨハネ 19:25-27)

本日は母の日です。いつも家族を静かに支え、愛のまなざしで包み続けておられるお母さんたちに感謝をする日ですが、今日はイエス様が十字架の上で語られた7つの言葉のひとつに注目したいと思います。

人は普通、「血がつながった家族」が最も深く、最も強い関係だと思っています。確かに母と子の結びつきは特別です。母は、痛みの中で子を産み、子のために眠れぬ夜を過ごし、心配し、祈り、涙を流しながら育てます。けれどもイエス様は、十字架の上で、それを超える“真の血縁関係”をお建てになりました。それは「霊の家族」、すなわち「教会」です。

十字架につけられて息をすることさえ困難な極限の苦しみの中、イエス様は母マリアを見つめ、また愛する弟子ヨハネを見つめて言われたのが、今日の箇所です。イエス様は母マリアに向かい、弟子のヨハネのことを「ヨハネ」という名では呼ばず、「あなたの息子」と言われ、ヨハネに向かっては、自分の母を「あなたの母」と言われました。つまりイエス様は、十字架の上で新たな家族関係を制定されたのです。「その時から、この弟子は彼女を自分のところに引き取った。」まさに「その時」、新しい共同体が始まったのです。

教会とは、単なる団体ではなく、建物でもありません。十字架の血によって結ばれた、新しい家族です。「こういうわけで、あなたがたは、もはや他国人でも寄留者でもなく、聖徒たちと同じ国の民であり、神の家族なのです。」(エペソ 2:19)

教会では、年齢も育った国も違い、人生の背景も違うような、普通なら出会うこともなかった人々が、互いに「兄弟姉妹」と呼び合っています。なぜでしょうか？ それは、イエス様を信じた人はみんな、十字架の下で同じ血潮を受け、同じ赦しを受け、同じいのちを得て、同じ父なる神を持つ者となったからです。信じた人は、人間的な血筋によってではなく、人の肉欲や、人間的な意欲によって生まれた者でもなく、ただ、神によって全く新しく生まれたものとなる。そう聖書に書かれてあります(ヨハネ 1:13)。

実際、教会が始まって以来、多くの信徒たちは、家族から絶縁されました。「イエスを信じるなら家から出て行け」と言われた人も多くいました。迫害の中、夫を失い、子を失う人もいました。今でもなお、そうです。けれども彼らは、孤独ではありませんでした。イエス様を信じるみんなが家族となって、食べ物を互いに分け合い、血は繋がってなくても、子供を引き取って育て、病の人を看病し、生活ができない人の面倒を見、迫害で捕らえられた人の家族を支えてきました。人々は驚きます。「なぜ彼らは、血もつながらないのに、こんなに大切にしあえるのか」と。この真の家族の絆は、あの時代以来、今もなお続いています。

現代は、家族が崩れやすい時代です。親子関係が壊れ、実の家族にさえ本心を打ち明けられない人もいます。しかし主は、十字架の上で、私達・信じる人たちに、ひとつの家族である事を宣言されました。教会には、血はつながっていないけれど、実の家族以上に心砕き、涙を流し、祈ってくれた霊の母がいます。実の父のように養って兄弟がいます。実際パウロは、クレネ人ルボスの母を、「彼女は私の母です」と呼びました(ローマ 16:13)。血はつながっていないけれど、彼は彼女を“母”と呼ぶしかなかったからです。

母の日の本日、私たちは三つのことを覚えましょう。一つ目は、自分を産んでくれた母を覚え、感謝すること。「父と母を敬いなさい」という戒めは人間関係における第一の戒めであり、約束をともなったものです。二つ目は、教会の中で「家族」となって大切にしようこと。ヨハネはマリアを自分のところに引き取りました。教会とは、十字架の主にあって“互いを引き取りあう場”であり、互いに愛し、大切にしよう交わりです。三つ目は、十字架のもとに立ち続けることです。十字架の血なしに霊の家族は成立しません。私達は十字架によって罪赦され、全く新たにされ、同じいのち、同じ父を持つ「血縁関係」となった者達です。二千年前、主がゴルゴタの丘で宣言された「ご覧なさい。あなたの母です。」「あなたの子です。」というお言葉は、今も生きています。今日、ここに集う私たちは、その家族の一員として招かれているのです。十字架の血によって血縁関係となった皆さまを、イエス様のお名前によって祝福します！

集会案内

主日礼拝(日曜)

日本語礼拝 礼拝 11:30
English Service 14:30

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
火～木 夜の祈祷会 19:00～
水曜礼拝
1部 13:00～
2部 19:00～
金曜祈祷会 19:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております
youtube.com/c/横浜天声キリスト教会



YouTube

〒231-0058

神奈川県横浜市中区弥生町 2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voice.of.christ.yokohama/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

大通公園沿い、伊勢佐木警察署の向かいにあり、
1Fがファミリーマートになっております。



Home Page

第21卷19号 2026年5月10日

横浜天声キリスト教会



担任: 林和也牧師 川合ゆきえ牧師 増田高章牧師